

研修カリキュラム

【平成29年度 第1期】

「防災基礎」災害対応の基礎を学びたい方を対象とします。					◇コースコーディネーター◇ 牛山素行（静岡大学）
1	2	3	4	5	
09:30-10:45	11:00-12:15	13:15-14:30	14:45-16:00	16:15-17:30	
9月7日	防災基礎総論			ハザードのメカニズムと実態	
	防災・危機管理の基本的な考え方を学びます。			ハザードのメカニズムと災害による被害や防災対策を学びます。	
9月8日	防災行政概要／災害法体系／防災計画		災害対応過程と態度を学ぶ(演習)		全体討論・閉講
	防災活動全体の流れと個々の活動の基礎的な知識とともに、災害対策基本法・災害救助法などの災害関連法の体系や防災計画の概要を学びます。		災害発生前後の地方公共団体の対応について具体的な事例に沿って学びます。		防災力アップのため、災害対応の基本について学んだことを、受講者が担当する業務にどのように反映させるのかを考えます。

「災害への備え」災害事前対策を学びたい方を対象とします。					◇コースコーディネーター◇ 丸谷浩明（東北大学）
1	2	3	4	5	
09:30-10:45	11:00-12:15	13:15-14:30	14:45-16:00	16:15-17:30	
9月12日	「災害への備え」総論		行政のBCM		住民啓発
	自助・共助・公助による減災や被害予測など減災対策の基本的な考え方を学びます。		行政におけるBCMの意味と策定のポイントについて学びます。		住民向けの防災の啓発と地域の防災訓練の基本的な事項について学びます。
9月13日	「災害への備え」としての地域防災計画		防災教育・災害教訓の伝承		地域の自主的な防災活動
	自治体が地域防災計画や地区防災計画を具体的な施策として、どのように災害の備えに活用するかを実践的に学びます。		地域に根差した防災活動を実施するための防災教育および災害教訓の伝承について学びます。		住民の自主防災組織、地域の企業やNPO等の自主的な防災協力について学びます。
9月13日	「災害への備え」としての地域防災計画		防災教育・災害教訓の伝承		地域の自主的な防災活動
	自治体が地域防災計画や地区防災計画を具体的な施策として、どのように災害の備えに活用するかを実践的に学びます。		地域に根差した防災活動を実施するための防災教育および災害教訓の伝承について学びます。		住民の自主防災組織、地域の企業やNPO等の自主的な防災協力について学びます。

「警報避難」警報の伝達や住民の避難誘導対策を学びたい方を対象とします。					◇コースコーディネーター◇ 井ノ口宗成（静岡大学）
1	2	3	4	5	
09:30-10:45	11:00-12:15	13:15-14:30	14:45-16:00	16:15-17:30	
9月14日	警報避難総論		警報等の種類と内容		避難勧告等の判断・伝達
	警報避難対策の基本的な考え方と事前対策を学びます。		警報等の種類と内容、伝達について学びます。		風水害における避難勧告等の判断と伝達方法について学ぶ。
9月15日	土砂災害における警報と避難		土砂災害の事例に学ぶ(演習)		避難場所・避難所の認定
	土砂災害における警報と避難の実務について学びます。		土砂災害の事例から土砂災害における警報と避難について、その実態を演習形式で学びます。		住民等の避難行動の目的となる避難場所・避難所の種類とその設置要件を学びます。
9月15日	土砂災害における警報と避難		土砂災害の事例に学ぶ(演習)		避難場所・避難所の適否判断演習
	土砂災害における警報と避難の実務について学びます。		土砂災害の事例から土砂災害における警報と避難について、その実態を演習形式で学びます。		災害ごとに避難場所・避難所の適否判断をするうえでの行動を演習形式で学びます。

「応急活動・資源管理」応急活動と人・物・環境の資源管理を学びたい方を対象とします。					◇コースコーディネーター◇ 宇田川真之（人と防災未来センター）
1	2	3	4	5	
09:30-10:45	11:00-12:15	13:15-14:30	14:45-16:00	16:15-17:30	
9月20日	応急活動・資源管理総論		初動対応における国との連携		活動拠点・環境の確保
	応急活動の流れと資源管理に関する基本的な考え方について学びます。		国における初動対応の内容とその連携のあり方について学びます。		災害時の行政機関の間で行われる応援受援の仕組みと受援計画について学びます。
9月21日	災害廃棄物処理		救援物資の調達		救援物資の輸配送
	被災地における資源確保の例として、災害廃棄物の撤去・処理の進め方と留意点を事例に基づき学びます。		救援物資の調達に関する実務と課題について学びます。		救援物資の輸配送に関する実務と課題について学びます。
9月21日	災害廃棄物処理		救援物資の調達		救援物資の輸配送
	被災地における資源確保の例として、災害廃棄物の撤去・処理の進め方と留意点を事例に基づき学びます。		救援物資の調達に関する実務と課題について学びます。		救援物資の輸配送に関する実務と課題について学びます。

「被災者支援」被災者支援を学びたい方を対象とします。					◇コースコーディネーター◇ 田村圭子（新潟大学）
1	2	3	4	5	
09:30-10:45	11:00-12:15	13:15-14:30	14:45-16:00	16:15-17:30	
9月26日	被災者支援総論		災害救助法と生活再建支援法		避難所のライフサイクル
	被災者支援の実態と被災者支援の全体像を学びます。		被災者支援における災害救助法と生活再建支援法の位置づけや各制度、手続き、適用事例を学びます。		運営体制の確立と避難所の運営、被災者のニーズへの対応から避難所の解消までの避難所のライフサイクルを学びます。
9月27日	避難生活の支援		医療による被災者支援		生活再建支援業務
	災害時要配慮者を始めとする避難生活への支援対策を学びます。		医療チームの活動と医療支援のサイクルなど医療による被災者支援を学びます。		多様な主体による被災者支援/被災者支援の個別課題
9月27日	避難生活の支援		医療による被災者支援		生活再建支援業務
	災害時要配慮者を始めとする避難生活への支援対策を学びます。		医療チームの活動と医療支援のサイクルなど医療による被災者支援を学びます。		専門職能における被災者支援と被災者支援の個別課題を学びます。

防災活動に必要な能力を確実に身につけるために、受講者が強化したい内容に応じて各コースを自由に選択し、組み合わせることで履修できます。それぞれのコースを履修することにより、「防災スペシャリスト」が実施する防災活動を体系的に身につけることができます。

※ 研修カリキュラムは、変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

「復旧・復興」復旧から復興政策を学びたい方を対象とします。					◇コースコーディネーター◇ 中林一樹（明治大学）
1	2	3	4	5	
09:30-10:45	11:00-12:15	13:15-14:30	14:45-16:00	16:15-17:30	
10月16日	復旧・復興総論		公共基盤の復旧(基盤復興Ⅰ)		仮設住宅(生活復興Ⅰ)
	被災者・被災地の復旧・復興の理念とプロセスの全体像について学びます。		被災地の再建・復興の基盤となる、道路・公園・基盤施設・農業施設など公共インフラの復旧について学びます。		仮設住宅供給の意義と課題、借り上げ応急仮設住宅(見なし仮設)及び仮設住宅の建設についての県と市町村の役割分担、建設用地の選定や確保、入居と管理運営、撤去などの課題を事例に基づき学びます。
10月17日	市街地の復興まちづくり(基盤復興Ⅱ)		住まいの再建(生活復興Ⅱ)		地域産業の復興と雇用確保(産業復興)
	土地区画整理事業など市街地の基盤を再整備する復興まちづくりの意義と課題を事例に基づいて学びます。		被災者個人の生活再生とその基盤となる被災者の住まいの再建について体系的に学びます。		被災地域における災害復興を総合的に推進するための復興計画の策定について演習形式で学びます。
10月17日	市街地の復興まちづくり(基盤復興Ⅱ)		住まいの再建(生活復興Ⅱ)		地域産業の復興と雇用確保(産業復興)
	土地区画整理事業など市街地の基盤を再整備する復興まちづくりの意義と課題を事例に基づいて学びます。		被災者個人の生活再生とその基盤となる被災者の住まいの再建について体系的に学びます。		被災地域における災害復興を総合的に推進するための復興計画の策定について演習形式で学びます。

「指揮統制」指揮統制と災害対策本部運営を学びたい方を対象とします。					◇コースコーディネーター◇ 林春男（防災科学技術研究所）
1	2	3	4	5	
09:30-10:45	11:00-12:15	13:15-14:30	14:45-16:00	16:15-17:30	
10月3日	指揮統制総論		指揮統制の現状		指揮統制の世界標準
	災害対策本部組織を統制していくための理論を学びます。		大規模災害を経験したトップが指揮統制の本質を語ります。		世界標準における危機対応組織の仕組みを学び、リーダーに求められる4つの役割を学びます。
10月4日	リーダーシップ		参謀にとつての災害対策本部運営		災害広報演習
	リーダーシップの理論と指揮命令を行うための要求事項を学びます。		危機対応組織のトップがどのように災害対策本部を運営しているのかについて学びます。		地方公共団体の災害広報の事例を踏まえ、地方公共団体の長や幹部は、被災者にどう向き合い、どう語るのかを学びます。
10月4日	リーダーシップ		参謀にとつての災害対策本部運営		災害広報演習
	リーダーシップの理論と指揮命令を行うための要求事項を学びます。		危機対応組織のトップがどのように災害対策本部を運営しているのかについて学びます。		地方公共団体の災害広報の事例を踏まえ、地方公共団体の長や幹部は、被災者にどう向き合い、どう語るのかを学びます。

「対策立案」被災状況の分析と発災時の災害対策立案手法を学びたい方を対象とします。					◇コースコーディネーター◇ 林春男（防災科学技術研究所）
1	2	3	4	5	
09:30-10:45	11:00-12:15	13:15-14:30	14:45-16:00	16:15-17:30	
10月5日	対策立案総論		計画立案プロセス		地図による状況認識の統一
	災害対応における作戦の立案の考え方と情報統括、活動サイクル、体制について学びます。		「当面の実行計画(インシデントアクション・プラン)」の果たすべき役割と基本的な構造、立案のプロセスについて学びます。		統合された情報システムとGISの活用の有効性について学びます。
10月6日	効果的な災害対応計画・マニュアルの立案演習		応急期の政府支援		全体討論・閉講
	災害対応計画の果たすべき役割と基本的な構造、災害対策本部マニュアルの作成について、災害対応の事例を基に演習形式で学びます。		各省庁から提供される具体的な支援の内容について学びます。（政府の全体的な初動対応は資源管理コース「初動対応における国との連携」で学べます。）		災害対応マネジメントにおける計画立案について学んだことを、災害対策本部運営にどのように反映させるのかを考えます。
10月6日	効果的な災害対応計画・マニュアルの立案演習		応急期の政府支援		全体討論・閉講
	災害対応計画の果たすべき役割と基本的な構造、災害対策本部マニュアルの作成について、災害対応の事例を基に演習形式で学びます。		各省庁から提供される具体的な支援の内容について学びます。（政府の全体的な初動対応は資源管理コース「初動対応における国との連携」で学べます。）		災害対応マネジメントにおける計画立案について学んだことを、災害対策本部運営にどのように反映させるのかを考えます。

「人材育成」災害対応における人材の育成を学びたい方を対象とします。					◇コースコーディネーター◇ 黒田洋司（消防科学総合センター）
1	2	3	4	5	
09:30-10:45	11:00-12:15	13:15-14:30	14:45-16:00	16:15-17:30	
10月10日	人材育成総論		訓練・研修の実際		地域防災リーダーの育成
	人材育成の必要性や戦略、法律、計画を学びます。		国や地方公共団体が実際に実施している訓練の事例を学びます。		地域における防災リーダーの育成の意義と研修の企画、実施手法を学びます。
10月11日	訓練企画運営実践Ⅱ(状況付与型図上演習)		訓練・研修企画手法		人材育成プログラム作成演習・閉講
	訓練手法のうち状況付与型図上訓練の一つである、災害対策本部運営訓練を経験するとともに、さまざまなシナリオを用いた状況付与型図上訓練の考え方を学びます。		防災訓練・研修を企画する際のポイントを学びます。		様々な訓練・研修を組み合わせた人材育成プログラムの作成手法や留意点について学びます。
10月11日	訓練企画運営実践Ⅱ(状況付与型図上演習)		訓練・研修企画手法		人材育成プログラム作成演習・閉講
	訓練手法のうち状況付与型図上訓練の一つである、災害対策本部運営訓練を経験するとともに、さまざまなシナリオを用いた状況付与型図上訓練の考え方を学びます。		防災訓練・研修を企画する際のポイントを学びます。		様々な訓練・研修を組み合わせた人材育成プログラムの作成手法や留意点について学びます。

「総合監理」防災政策の検討と災害対策本部の構築を学びたい方を対象とします。					◇コースコーディネーター◇ 岩田孝仁（静岡大学）
1	2	3	4	5	
09:30-10:45	11:00-12:15	13:15-14:30	14:45-16:00	16:15-17:30	
10月12日	総合防災政策		総合的な被害抑止施策の実施		リスク評価に基づく災害対応の検証
	総合的に防災政策を推進していくことの基本的な考え方を予防対策から応急対策への流れに沿って学びます。		防災政策のうち、被害を抑止するため総合的な対策を水害と土砂災害、地震、緊急輸送路に対する対策について学びます。		防災アクションプランの意義と策定方法、事業評価の手法について学びます。
10月13日	応急対策の実態		大規模災害の検証と対応		災害対策本部体制
	災害対策本部における重要業務と応急活動の実態について学びます。		大規模災害がどのように検証され、どのような対応方針が示されているのかを学び、今後の災害への反映を考えます。		災害対策本部体制を構築するために必要な体制、空間レイアウトなど事前に準備すべきことを学び、災害対策本部運営の流れと心構えを演習形式で学びます。
10月13日	応急対策の実態		大規模災害の検証と対応		災害対策本部体制
	災害対策本部における重要業務と応急活動の実態について学びます。		大規模災害がどのように検証され、どのような対応方針が示されているのかを学び、今後の災害への反映を考えます。		災害対策本部体制を構築するために必要な体制、空間レイアウトなど事前に準備すべきことを学び、災害対策本部運営の流れと心構えを演習形式で学びます。